

富山ウォーキングクラブニュース

第132号 (2020年 2月1日) 【発行責任者：寺山秀行】

2020年2月例会は積雪が予想されますのでお休みにします

1月例会 報告

あねくらひめ

姉倉比賣神社 (大沢野・船峯) と

たくひれし

多久比礼志神社 (大沢野・塩)



今年は暖冬ながら年明けには、雪が降るとの予報が出ていたが集合場所の薬勝寺池公園駐車場には全く雪がなかった。大沢野の笹津に近づくと対向車の屋根にわずかな雪がのっていた。今年の初詣ウォーキングは大沢野の呉羽の姉倉比賣神社の故郷船峯と塩の千本桜で有名な大沢野の塩にある多久比礼志神社です。

大沢野の寺家公園に着いた。ここでも雪が少ない。

姉倉比賣神社の鳥居をくぐり参道の階段を昇り本殿に詣でる。

古い歴史がありながら今日5日は本殿には誰も居らず鍵がかかっていた。

本年のウォークの安全と健康を祈りました。本殿の前にはチラチラと雪があるだけなのでウォークを楽しむことにしました。

“積雪が多ければお詣りだけで、ランチに行くつもりでした。”

西国三十三ヶ所のうちの第2番目の「紀伊三井寺 金剛宝寺」から歩きはじめ、途中では樹の上に雪がありそのうち道には1～

2 C m の積雪がありました。

ゆっくり巡ると途中で大沢野の地を見渡しゆっくりまわりました。

第三十三番目の札所の「谷汲山 華嚴寺」に着きました。そして神社の境内の第一番目の「那智山 青岸渡寺」で満願成就でしょうか！

帝龍寺の境内で冬の桜を鑑賞。そしたら鳥居の前に建物があり、誘いがありコーヒーを飲みに行きました。まさにカフェでそこでは畠の農作業中にウサギの赤ちゃん(体重100g)を保護し、育てた。その他に猫やウサギの可憐な写真が多数。

珍しい虹が一直線になっている写真などを拝見。ここで12時を過ぎお礼を言って退出した。

次は“ギャル曾根も来た”と言う上大久保の島田食堂へ向かう。オムライス(中700円、大900円、特大1000円…)満員でしたがタイミング良く座れ(チョット狭か

った) 大満足でした。

次に塩の多久比礼志神社に向かった。あんまり有名で無かったので半ば期待せずについでに参った神社でした。なんと1300年前に神通川を遡行したところ翁が現れ塩水の出る池を教えてくださいました。煮詰め

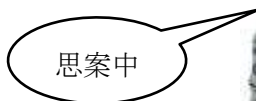
ると塩となったので神であることがわかり神社を立てたとのことである。

今年は2つの神社と三十三カ所の観音札所を巡りました。

参加者6人 歩数 5000歩、3.2 km [記 寺山]

庄川遡上 (南郷大橋⇒砺波大橋)

調査ウォーキングにするか



本番のNo.2にするか

中越パルプ二塚工場から少し行ったところから堤防道路に上がって歩くといい。

下麻生伸町の対岸(左岸)から再び「水辺ふれあいロード」に戻る。

途中工事で立ち入り禁止の表示があるが、かまわず進む。

ゴールの砺波大橋の駐車場所にもよるが、橋の下流の場合は工事現場から少し行って処から堤防道路に登る。

砺波総合運動公園河川敷グランド駐車場に車をデポする場合は、砺波大橋の下をそのまま進む。

近くの食堂

砺波食堂「友希」 050-5263-0430

	歩 行		
南郷大橋スタート	13:39	13:30	16:35
中田橋	14:37	↑	↑
庄川幹線配水管	14:56	↑	↑
庄川大橋	15:26	↑	↑
砺波大橋	16:41	13:20	15:50



カンボジアウォーキング(2)

第2回目は甲さんのレポートです。

「世界遺産アンコール遺跡をウォーキング！」2日目

甲 かほる

【 参加した思い 】

中学校の社会科の授業で「アンコールワット遺跡」について学習したときから、いつか行けるといいなと思っていました。また最近、「今までに海外旅行でよかった所は？」のアンケートに上位にいつもあり、ますます「行きたい」願望が募っていました。

そんなタイミングでの企画のお知らせ。富山から3人で行けることになり本当にラッキーでした。機会を与えてくれた全国ウォーキング協会と富山ウォーキングの仲間に感謝です。

ところが思いだけは強かったのですが、どんな所なのか全然知らずの参加です。少しは資料を読んではいましたが、理解をしていないのです。大反省です。(いつもの他人任せの悪い癖がでてしまいました) 現在、発展途上国カンボジアが、自力で全国民が幸せになるやり方を見つけ、一歩でも進むようになってほしいと思って帰国しました。

【 2日目の訪問地 】 15,000歩

① 朝日を見るオプションに参加

朝4:55分にバスに乗り、アンコールワットへ行きました。5:51分頃に明るくなってきました。残念ながら御来光とはいきませんでした。すがすがしい朝を迎えました。名前は忘れましたが、爬虫類にも出会いました。私たちの知らない生き物がたくさんいるようです。



② 水中遺跡を訪問—クバールスピアン—

大きな岩がたくさんあるので往復2時間かかるトレッキングコースでした。1500mを歩いて標高300mへ。ここは2万年前にヒマヤラ山が隆起したときにできたそうです。岩の中には貝も見られます。山間を縫うように川が静かに流れ、樹木もイキイキと生い茂っています。木の枝でブランコもできます。



川の中(今は乾季なので水はなし)に千年前の遺跡がひっそりと姿を表わします。インド神話にまつわる神々やヨニ、リングアなどが見れます。この神聖な遺跡に流れる水は清められ、人も国も潤すと言われているそうです。顔につければもちろん美人に！

(資料から)

クバール・スピアンでは、川底や川辺に、男根を象徴したリングアや女性器を象徴したヨニ、ヒンドゥー教のシヴァ神やヴィシュヌ神、カエル、古代文字などの彫刻が鑑賞できます。川底のリングアが多いほど、その上を流れた水はより聖なる力がみなぎるとされています。水の流れの底に見える遺跡はとても神秘的です



③ 日本語の通じるレストランで昼食をとる

カンボジア料理はとてもおいしかったです。おかげで今回の旅行で〇kg 増えました。家の庭には、バナナ・マンゴー・ココナッツなどがたくさんできます。うらやましい！

④ アキラの地雷博物館訪問

アキ・ラ氏は、13歳の時、侵攻してきたベトナム軍に捕まり、それ以降はカンボジアのクメール・ルージュと戦うことになりました。ベトナム少年兵のとき、自分の国に地雷を埋めたことへの自責の念から、生涯を地雷撤去に捧げることを決意します。そして、地雷のことを知ってもらうために、博物館をつくりました。

約5,000個の兵器が展示されていますが、それはアキ・ラ氏が撤去した地雷の1割にすぎない。全部撤去するには100年かかるとも言われています。

地雷の怖さ、戦争の悲惨さを十分に伝えてくれました。さらに寄付を元に、地雷の被害にあった子供たちの自立も支援しています。

【 ガイドさんの話から 】

1970年代にポルポト政権が有識者を大量虐殺したため、カンボジアには明日を担う者が現在はいないと。

でも、20年後を夢見ながら頑張っていくという言葉にエールを送りたいと思いました

← 撤去された地雷など



2020年 第33回全国スポーツ祭典

ウォーキングフェスティバル in 箱根

神奈川県箱根町で開催が決まりました！

・宿泊ホテル(全館貸し切り)

富士箱根ランド スコーレプラザホテル

住所: 〒419-0101

静岡県田方郡函南町桑原笛場1354

電話055-985-2111

ホームページ <http://fujihakoneland.or.jp/>

温泉でパノラマが大変良いです。

近隣に観光スポット多数あります。

・参加費

両日参加16,000円 (1泊2食宿泊費 2日目弁当 乾杯程度の飲み物 事務費含)

日帰り参加3,000円 (2日目弁当 事務費含む)

・ウォーキングコース

4コース用意する予定です。12月中旬までに下見をして、コース詳細、入場料等、1月末に発表します。

1. Aコース 6km 甘酒茶屋から芦ノ湖へ
2. Bコース 8km ロープウェイで駒ヶ岳山頂へ
3. Cコース 4km 石畳を歩く
4. Dコース 2km 海賊船に乗ろう

・福井・石川・富山の打ち合わせを行いました

1月18・19日の北信ブロックスキーフェスティバルで福井の大石さん・石川の藤田さんと私(林)の3人で今年のウォーキングについて若干の打ち合わせを行いました。

その結果今年の箱根ウォーキングは各県独自に取り組むことになりました。また昨年実施できなかった北陸ウォーキングを石川で1泊2日の予定で実施することになり、実施時期は秋、4・5月ころコースと日程を各県に連絡することになりました。